

1 生涯学習とは

❖ Mさんの生きがい

まさに生涯学習を地で行く88歳のMさん。
「やっと、これから自分の好きなことができる」
と孫育てを終えた60歳を機に、いろいろなサークルに入り
生き生きと人生を謳歌おうかしている。
今も発表会や大会に意欲的に参加し
地域の運動会やお祭りでは踊りの指導をし
いろいろなところで自ら自慢の歌や踊りを披露したりして
サークルのムードメーカーとなっている。

仲間といっしょに施設に出掛け、洗濯の手伝いもしているMさん。
仲間からは「Mさんは私たちの目標」とたたえられ
ますます、生きる喜びとともに生きがいを感じている。



学びたい！活動してみたい！

それは、まさに生涯学習のはじまりです。

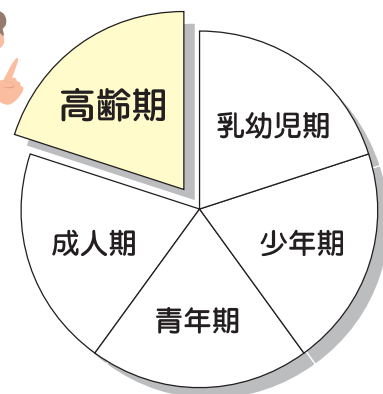
年齢は関係ありません。

Mさんは、いろいろな活動に参加し
多くのことを学んでいます。

民間カルチャーセンターや協働センター、
ふれあいセンター、図書館、学校等での学びも
あれば

趣味やスポーツ等を楽しんでいる時の学びもあります。

私たちは、日常生活を過ごす中で、無意識の
うちに、生涯学習に取り組んでいると言えます。



Mさんの※ライフステージ

❖ 「Mさんの生きがい」は、市民の方から紹介された生涯学習に取り組む人の姿です。
※ライフステージとは、人の一生を乳幼児期、少年期、青年期、成人期、高齡期に分けたそれぞれの段階（生涯の各期）のことです。人それぞれに、ライフステージに応じた学習を進めることが大切です。